

会 告

「第11回 応用地質技術入門講座」開催のご案内

一般社団法人 日本応用地質学会
主催：応用地質学教育普及委員会

第11回の入門講座は、これまでどおり5月に茨城県小山ダムをフィールドとして、事前のWEB学習、オンライン講習、2泊3日の現地研修から構成されており、下記要領にて開催します。なお、感染症の蔓延状況など不測の事態によっては研修内容の変更あるいは中止となることがありますのでご了承ください。

また、2025年度には新たに千葉県いすみ市において地表踏査の入門講座（第12回）を秋に開催する予定です。春以降に案内を開始しますので、ご期待ください。

記

研修目的：若手技術者を対象とし、WEB学習、オンライン学習を行った後、現地で露頭観察、ボーリングコア観察の方法・留意点について習得します。また、社会と応用地質学に関する関係、地形の捉え方の概要を学ぶとともに、それらを総合して地質断面図作成の基礎を学ぶことで、地質技術者として必要な初歩的な応用地質技術の習得を目指します。

研修日程および内容（予定）：

- ・WEB学習：2025年4月25日（金）から5月9日（金）の期間に、オンデマンド教材を用いる自己学習
- ・オンライン学習：2025年5月10日（土）から5月16日（金）の間の1日において、1～2時間程度のZoomによる学習（WEB学習の総括、質疑応答、現地研修の事前説明など）
- ・現地研修：2025年5月21日（水）昼頃JR常磐線磯原駅集合、5月23日（金）13時半頃同駅解散の2泊3日研修
- ・研修項目：WEB学習、オンデマンド学習、現地研修により、以下の項目を学習します。
なお、B2、B3の実習については、参加者5～6名につき1名の講師を配して、実地指導、支援を行います。

- A 【講義】 応用地質学という分野の意義と社会的位置づけ、地質調査の目的と内容
- B1 【講義】 ボーリングコア観察とボーリング柱状図の作成方法、要領
- B2 【実習】 花崗岩の露頭観察、および露頭スケッチの要点
- B3 【実習】 花崗岩のボーリングコア観察、柱状図作成
- C 【講義】 応用地質分野における地質図作成の基本、表現方法
- D 【講義・実習】 地質調査結果の取りまとめ、地形および地質断面図作成の基本

現地研修開催地：茨城県高萩市横川 小山（こやま）ダムサイト周辺

現地研修宿泊地：茨城県北茨城市華川町小豆畑2747 マウントあかね

募集対象：地質技術者としての実務経歴が概ね3年未満で、現場地質調査等の経験があまりない技術者、あるいは応用地質技術に関連した知識を身に着けたい技術者や、今後この分野への取組みを目指す学生およびそれと同等な研究者を対象としています。会員、非会員を問いません。

募集人員：30名 定員に達し次第募集を終えます。

参加費：一般 会 員 50,000円（個人会員のみ）
非会員 75,000円（賛助会員会社に所属する非会員は、賛助会費口数の1口につき2名まで会員価格で参加することができます。申込確定後、賛助会員会社の所属、口数、申込人数を確認の上、該当者にお知らせします）
（開催日までに入会手続きをすれば、会員価格とします）

学生 会 員 30,000円
非会員 45,000円（開催日までに入会手続きをすれば、会員価格とします）

（現地での宿泊費、食事代、現地移動バス代、研修会場費、研修資料費、研修に関わる保険料を含みます。集合地のJR磯原駅までの旅費交通費はご自身でご負担ください）。

●特例として、現地研修に参加しないで、WEB学習およびオンデマンド学習を希望する学生に対しては、以下のとおりとします。本特例を希望する学生の募集人員は20名とし、定員に達し次第募集を終えます。

学生 会 員 1,000円
非会員 2,000円（学生会員の年会費は1,000円ですので、これを機会に入会されることをお勧めします。）

参加申込：参加希望者は、下記の申し込みフォームにて参加者ご本人がお申込みください。
<https://forms.gle/e9BEmFfwvr842Zz97>



申込期間：2025年3月24日（月）～2025年4月15日（火）

なお、定員に達し次第、申込期間中であっても募集を終えます。

C P D：18CPDH（予定）【土質・地質技術者生涯学習協議会GEO Schooling net発行】

問い合わせ先：一般社団法人 日本応用地質学会 事務局

TEL：03-3259-8232 FAX：03-3259-8233 E-mail：office@jseg.or.jp

備 考：オンデマンド学習および現地研修の行程・内容の詳細は、参加者が確定した4月末に参加申込者に通知します。